

		<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 石油資源の使用量削減につながる植物原料プラスチックの開発と、ウォークマンやDVDプレーヤーなどへの実用化（ソニー）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 省エネルギー機器の開発・導入。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ バイオテクノロジーを用いて、建設廃木材（原料）から燃料用エタノールを製造し、ガソリン代替燃料とする「バイオエタノール事業」を推進（大成建設）</li> <li>▶ 住宅使用時エネルギーの環境負荷を大幅に低減した住宅の開発（住宅業界）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ エネルギー高効率利用型機器・システム等の開発・商品化。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 燃費の向上、クリーンエネルギー車（ハイブリッド車、CNG車等）の普及拡大（自動車業界）</li> <li>▶ 温室効果ガス排出削減策の一環として、高効率熱源システムによる省エネルギー化を推進（ソニー）</li> <li>▶ 安全で環境にやさしい次世代型電源（電気二重層キャパシタ）を開発（オムロン）</li> </ul>

## 2. 取引先

	主要項目	参考事例
環境問題に関する取引先との連携・協力の強化	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ グループ環境ガイドラインを策定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 「味の素グループグリーン環境ガイドライン」制定（味の素）</li> <li>▶ 「トヨタ販売店環境ガイドライン」の展開、国内外サプライヤーへの「環境に関する調達ガイドライン」提示と進捗フォロー（トヨタ）</li> <li>▶ 「グリーンパートナー環境品質認定制度」により、サプライチェーンの化学物質管理体制を構築（ソニー）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 取引先の環境対策を評価する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>▶ 仕入先評価制度の中に環境を折込み、サプライチェーンでの環境への取り組みを推進（デンソー）</li> <li>▶ 取引先における「環境マネジメントシステムの構築・運用」の支援も含めた形で、環境に配慮した調達活動を推進（富士通）</li> <li>▶ 「モーダルシフト」の推進（トラック運送から列車、船による運送への切り替え）。</li> <li>▶ 専門工事業者との協力組織「大成建設安全衛生・環境協力連合会」を通じたアンケート実施、情報提供（大成建設）</li> </ul>